

QI研究 研究計画書15版→16版  
 新旧対応表

(様式2-2)

変更内容 対象文書名 項目名	該当頁	変更前	変更後	変更理由 (具体的に。記載必須)
研究計画書	10	連結可能匿名化されたデータは、国立がん研究センター内で管理し、センター外には持ち出さない。	連結可能匿名化されたデータは、国立がん研究センター医療政策部が管理するサーバ上、あるいは国立がん研究センターが契約するISMAP（政府情報システムのためのセキュリティ評価制度）の認証を受けたクラウドサービスといった、多要素認証などの厳重なアクセス制限を課した物理的及び仮想的領域にて管理する。	データ管理方法の追加に伴う変更のため
研究計画書	10	< 5. 研究の運営体制 > 研究協力者の一覧	「その他研究協力者は、別添資料1（研究協力者一覧）に記載。」と追記。さらに、研究者名と所属を別添資料1に転記した。	研究協力者を別添資料として管理するため。
研究計画書	16	「別添資料3. 拡張QI一覧」削除	「添付資料2 拡張QI一覧」に転記	別添資料として管理するため
研究計画書	22	添付資料4	添付資料3	添付資料削除に伴う番号繰り上げのため
研究計画書	7	また、関連学会との協力により、追加拡充されたQI/実態指標の一覧を添付資料3に示す。	また、関連学会との協力により、追加拡充されたQI/実態指標の一覧を別添資料2に示す。	別添資料として管理するため
研究計画書	9	資料・情報の提供に関する記録の作成・保管について添付資料4に示す。	資料・情報の提供に関する記録の作成・保管について添付資料3に示す。	資料の番号繰り上げに伴う変更
研究計画書	9-10	サーバの通信経路はSSL (Secure Socket Layer) で暗号化して傍受を防止する。	サーバの通信経路はSSL/TLS (Secure Socket Layer/Transport Layer Security) で暗号化して傍受を防止する。	データ管理方法の追加に伴う変更